

# 「情報通信フロンティアセミナー」を開催

## ＜東海地域における電波有効利用の取組＞

東海総合通信局(局長 北林 大昌(きたばやし だいすけ))は、令和5年7月6日、東海情報通信懇談会(会長 岩田 彰(いわた あきら)名古屋工業大学名誉教授)との共催により「情報通信フロンティアセミナー」を開催しました。

第1部では、一般社団法人全国自動車無線連合会の岡崎専務理事から「地域自営IoT無線システムの社会実装に向けて」と題して、バスやタクシーのような移動体通信の共同利用に資する新たなIoT無線システムについて、令和4年度に行われた実証試験の結果や制度化に向けた検討状況の紹介がありました。

つづいて中電テレメータリング合同会社の丸山副代表COOから「中部電力のテレメータリングビジネスの現状と今後の展開」として、電力スマートメータによる自動検針システムやガス・水道分野でのスマートメータ導入事例について紹介するとともに、また、その先のデータ利活用に向けた自治体との各種実証事例の紹介がありました。

第2部では、高専ワイヤレスIoTコンテスト2022受賞作品について、鳥羽商船高等専門学校の2チームから成果発表がありました。

「海の働き方改革大賞」を受賞した野田氏からは「女性漁師のための小型定置網漁支援システム」について、小型定置網での操業を支援するため、水中・水上カメラと海洋観測機を利用したリアルタイム監視システムにより、箱網の出入り口の閉鎖機能を遠隔からの音で実現する仕組みを構築し、効率よく安定した漁獲を得るための実証に関する発表がありました。

「海象モニタリング活用大賞」を受賞した小山氏からは「LPWA通信による海洋観測機を用いた英虞湾・的矢湾の3次元海象モニタリング」について、近年、問題となっている三重県の英虞湾・的矢湾での湾内の水温



開会挨拶  
東海総合通信局  
局長 北林 大昌



開会挨拶  
東海情報通信懇談会  
電波部会  
部会長 片山 正昭  
(名古屋大学教授)

### 第1部 新たな無線システムによる地域DXの推進に関する取組



「地域自営IoT無線システムの社会実装に向けて」  
一般社団法人  
全国自動車無線連合会  
専務理事  
岡崎 邦春 氏



「中部電力のテレメータリングビジネスの現状と今後の展開」  
中電テレメータリング合同会社 副代表  
COO (中部電力株式会社 事業創造本部 部長)  
丸山 忠宏 氏

### 第2部 高専ワイヤレスIoTコンテスト2022 受賞作品の成果発表



「高専ワイヤレスコンテストについて」  
株式会社ON BOARDグループ  
(高専ワイヤレスコンテスト事務局)  
加納 佳代 氏



「女性漁師のための小型定置網漁支援システム」(「海の働き方改革大賞」受賞)  
鳥羽商船高等専門学校  
野田 瞬太 氏



「LPWA通信による海洋観測機を用いた英虞湾・的矢湾の3次元海象モニタリング」(「海象モニタリング活用大賞」受賞)  
鳥羽商船高等専門学校  
小山 凌 氏

上昇・貧酸素による2枚貝の大量へい死を事前に予測するため、LPWA通信を利用した海洋観測機を湾内に多数設置し、水深を含めた3次元の海象状況をリアルタイムにモニタリングする仕組みを構築する実証に関する発表がありました。

東海総合通信局では、引き続き電波の効率的な利用と新たな無線システムの普及促進に向けた取組を進めていきます。

お問合せ先：電波利用企画課 052-971-9143